

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2005-25933 (P2005-25933A)

【公開日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報 2005-004

【出願番号】特願 2004-273050 (P2004-273050)

【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 20/10

G 1 1 B 7/004

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 7/004 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 18 日 (2005.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の入力レートで外部から入力されてくる情報を第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶し、当該記憶した情報を読み出して前記入力レートよりも高い記録レートで記録媒体に記録する情報記録手段と、

前記記録媒体に記録されている記録情報を所定の検出レートにて検出して第 2 の記録情報記憶手段に一時的に記憶し、当該記憶した記録情報を前記検出レートよりも低い出力レートで再生情報として外部へ出力する情報再生手段と、

前記情報記録手段及び前記情報再生手段を制御する制御手段と、を具備し、

前記制御手段は、

前記第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶された前記情報を前記情報記録手段により前記記録媒体に記録する第 1 のモード、及び

前記第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶された前記情報を前記情報記録手段により前記記録媒体に記録しつつ、前記記録レートと前記入力レートの差に起因して生じる前記情報の記録が行われない期間に前記記録媒体に記録されている記録情報を前記情報再生手段により再生する第 2 のモードのいずれか一方を選択可能であり、

前記第 1 のモードにおいて前記第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶される前記情報の蓄積データ量は、前記第 2 のモードにおける前記第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶される前記情報の蓄積データ量よりも少ないことを特徴とする情報記録再生装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明による情報記録再生装置は、所定の入力レートで外部から入力されてくる情報を第 1 の記録情報記憶手段に一時的に記憶し、当該記憶した情報を読み出して前記入力レ

トよりも高い記録レートで記録媒体に記録する情報記録手段と、前記記録媒体に記録されている記録情報を所定の検出レートにて検出して第2の記録情報記憶手段に一時的に記憶し、当該記憶した記録情報を前記検出レートよりも低い出力レートで再生情報として外部へ出力する情報再生手段と、前記情報記録手段及び前記情報再生手段を制御する制御手段と、を具備し、前記制御手段は、前記第1の記録情報記憶手段に一時的に記憶された前記情報を前記情報記録手段により前記記録媒体に記録する第1のモード、及び前記第1の記録情報記憶手段に一時的に記憶された前記情報を前記情報記録手段により前記記録媒体に記録しつつ、前記記録レートと前記入力レートの差に起因して生じる前記情報の記録が行われない期間に前記記録媒体に記録されている記録情報を前記情報再生手段により再生する第2のモードのいずれか一方を選択可能であり、前記第1のモードにおいて前記第1の記録情報記憶手段に一時的に記憶される前記情報の蓄積データ量は、前記第2のモードにおける前記第1の記録情報記憶手段に一時的に記憶される前記情報の蓄積データ量よりも少ないことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項1に記載の発明の作用によれば、より安定して外部から入力される情報の情報記録媒体への記録と、この情報記録媒体に記録されている記録情報の再生を見かけ上において同時に進行させることができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 9  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 9  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 9  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】